機能ID	項番	枝番	機能名称	機能要件	実装区分	適合基準日
0100710	1.3.1.	2		以下の条件の要否を指定し、個人住民税申告書の発送対象者を抽出できること。 ＜抽出条件＞ ・前年度情報（「前年度の優先資料が個人住民税申告書であること」「所得種類」「更正事由」「転入・転出時期」） ・支援措置対象の設定有無 ＜申告書発送者からの除外条件＞ ・異動届より転勤・一括処理対象者 ・現年課税取消分 ・他団体課税者	標準オプション機能	
0100711	1.3.1.	3		以下の条件の要否を指定し、個人住民税申告書の発送対象者を抽出できること。 ＜抽出条件＞ ・外国人 ・転出者 ・他団体課税者 ・前年度給与特徴対象者	標準オプション機能	
0100152	1.3.2.	1	申告書発送情報管理	個人住民税申告書の発送希望（発送及び停止希望情報）の管理（設定・保持・修正）ができ、一括で登録・削除ができること。また、前年の発送及び停止希望情報を引継できること。	実装必須機能（※）	
0100153	1.3.2.	2		個人住民税申告書の発送希望（発送及び停止希望情報）の引継ぎ期間（永年又は単年）の設定できること。 送付実績の編集及び管理（設定・保持・修正）ができること	標準オプション機能	
0100154	1.3.3.			個人住民税申告書の発送希望（発送及び停止希望情報）に応じて、申告書の作成処理（発送希望者分は出力し、停止希望分は出力しない制御）ができること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0100155	1.3.4.			個人住民税申告書の発送希望者で、前年の営業・農業・不動産の収入がある対象者を抽出できること。	標準オプション機能	
0100156	1.3.5.			税務署から受領する確定申告書の送付データを取り込み、「かな氏名」、「生年月日」を条件に業務システムデータと突合し、同一人と判断できる分については、個人住民税申告書を出力しないよう制御できること。	標準オプション機能	
0100157	1.3.6.			税務署から受領する確定申告書の送付データを取り込み、同一人と判断できなかった対象、突合条件に複数の個人が合致した場合の対象者を確認できること。	標準オプション機能	
0100712	1.3.7.	1	申告書作成	個人住民税申告書を以下の条件を指定し、作成できること。データで一括出力もできること。 ＜抽出条件＞ ・年齢 ・未申告者 ・発送希望者 ・生活保護の有無 ・前年個人住民税申告書提出有無 ＜申告書発送者からの除外条件＞ ・前年度、確定申告提出者 ・事業所・家屋敷課税対象者 ・住民登録外課税者 ・死亡者	実装必須機能	令和８年４月１日
0100713	1.3.7.	2		個人住民税申告書を以下の条件を指定し、作成できること。データで一括出力もできること。 ＜抽出条件＞ ・「前年度の優先資料が個人住民税申告書であること」「所得種類（農業所得・営業所得・不動産所得の区分）」「更正事由」「転入・転出時期（年月日での期間指定）」の指定	標準オプション機能	
0100161	1.3.7.	2		個人住民税申告書を以下の条件を指定し、作成できること。データで一括出力もできること。 ＜抽出条件＞ ・支援措置対象の設定有無	標準オプション機能	
0100162	1.3.7.	2		個人住民税申告書を以下の条件を指定し、作成できること。データで一括出力もできること。 ＜申告書発送者からの除外条件＞ ・異動届より転勤・一括処理対象者（現年度課税の転勤や一括徴収の対象者を除外する）	標準オプション機能	